

新着図書紹介

現代社会を見つめて8

情報サービス課 石美 真也

『経済ニュースの読み方』 小林慶一郎 著 (朝日新聞社) 209, ivp.

デフレ、財政問題、金融政策など、毎日のように多くの経済に関するニュースが報道されています。経済のニュースは専門的で理解が難しいことが多々ありますが、これほど報道されるのはなぜでしょうか。その重要性はどこにあるのでしょうか。

本書では、最近話題となった経済ニュース、経済論争や経済思想など、経済に関する事柄が解説されています。経済に関する様々な説や論議が説明されており、経済の世界には多くの議論があることがよくわかります。経済は金銭的な事のみで動く世界のようなイメージがあるかもしれませんが、人間の思想を大きく反映している世界です。経済を通して、人の心を考えてみましょう。

332.107-Kob

『Q&A日本経済100の常識』(2005年版) 日本経済新聞社 編 (日本経済新聞社) 243p.

報道でよく目にする日本経済の話題に、ついていけないこともあるのではないのでしょうか。複雑な仕組みの上に成り立っている経済について、理解することはなかなか難しいことです。また、経済は日々変化しています。今まで常識であったことが、全く通用しなくなることもあります。しかし、日本経済の動きを知るためには、まず、日本経済の常識とされていることを知る必要があると思います。

本書では、現在日本経済の常識とされているものを100項目に集約し、Q&A方式で解説されています。各疑問に対してまず解答が挙げられ、次にグラフや表を交えて詳しい説明がされています。年金問題や郵政民営化など、今日の日本で焦点が当てられている問題の概要や及ぼす影響がよくわかり一読をお勧めします。

332.1-Nipp-2005

『アメリカ依存経済からの脱却』 相沢幸悦 著 (日本放送出版協会) 248p.

今日、日本とアメリカは様々な面で関係が深いですが、経済面でも大変大きな関係があります。日本経済がアメリカの経済政策の影響を、直接的に受けることも少なくありません。日本経済はアメリカなくしては考えられない状態にあります。本当にこのままでいいのでしょうか。

本書では、日本経済をアメリカ依存経済とし、その状態がこのまま続くことの危険性が示され、その回避にはアジア共同体の構築が必要であることが述べられています。戦後の日本経済の高度成長や平成大不況など、日本経済の重要な局面で受けていたアメリカの影響や、アメリカ型経済の欠点がよくわかります。また、アジアが経済統合に動けば、日本経済にどのような効果をもたらすか考察されています。企業買収などアメリカ型の企業戦略が話題になっている今、日本とアメリカの経済について見直してみましょう。

332.107-Aiz



いしみ しんや (司書)